

# 平成29年度 延岡工業高等学校 学校評価

平成30年 2月21日

## 1 学校経営方針

本校の校訓である立志・勉勵・創造の精神を生かし、本校の伝統を継承しながら生徒・保護者・地域社会に信頼される学校づくりを目指す。自律的・主体的に行動し、自ら学び続け奉仕の精神を有する生徒を育成するために全職員が一体となって指導に取り組む学校づくりを目指す。キャリア教育の視点から学校教育を構築し、社会的・職業的に自立した21世紀の産業社会に貢献する生徒を育成することを目指す。

## 2 学校教育目標

○全ての教育活動でキャリア教育の視点に基づいた教育を展開し、生き抜く力（暮らす力、働ける力、豊かな心）を身につけた生徒を育成する。  
 ○基礎基本を確実に身につけさせるとともに、専門性の深化を図ることにより、確かな学力を有した生徒を育成する。  
 ○部活動の活性化により、心身ともにたくましさを身につけ主体的に行動する生徒を育成する。

## 3 学校目標（基本方針）

4段階評価（4：期待以上、3：ほぼ期待どおり、2：やや期待を下回る、1：改善を要する）

学校目標（基本方針）	手 段	ゴールイメージ	学校自己評価		学校関係者評価	
■目標（1） キャリア教育の更なる推進および充実	①キャリア教育の全体計画に基づき、具体的な指導計画の推進を図る。	○高い職業意識を有し、社会で生き抜く力を身につけている。	(2. 8)	2. 7	(2. 7)	2. 7
	②インターンシップ・職業講話講師招聘の体制等の充実を図る。	○礼節ある行動ができ、社会に貢献する態度を身につけている。	(2. 7)		(2. 8)	
■目標（2） 学びの質を高める学習指導	①授業の工夫改善を推進し、わかる授業に努める。	○主体的に問題を解決する力を有している。	(2. 6)	2. 8	(2. 8)	3. 4
	②アクティブラーニングを取り入れた授業研修を進める。	○必要な資格や検定に挑戦し合格する。	(2. 9)		(4. 0)	
■目標（3） 部活動の振興	①一人「一部」所属を目指す。	○部活動の取組により、未知の可能性を見いだす。	(2. 5)	2. 5	(3. 3)	3. 1
	②学業と部活動の両立を目指す。	○心身ともにたくましさを身につける。	(2. 5)		(3. 0)	
	③指導方法の研修に努める。					
■目標（4） 保護者や地域との連携強化や広報活動の更なる充実	①保護者への連絡方法の改善や内容の精選及び充実を図る。	○学校に対する保護者の信頼感が高まる。	(3. 0)	2. 9	(3. 3)	3. 3
	②地域と連携した取組を充実させるとともに、情報発信を組織的に工夫する。	○中学校の教員や生徒・保護者が本校の魅力を理解する	(2. 8)		(3. 3)	
		○地域からの信頼が高まる。				